二〇二三・一二・二一号 No.一四三号

さいせき・函館

▽先月から今月に掛けて車のタイヤが脱落する事故が連続している。札幌市内で軽乗用車が歩行中の女児にぶつかり問題になった。それを契機にと言うべきか全国で色々な事例が報道されている。悲惨なのは青森の八戸自動車道で大型車のタイヤが道路作業員に直撃し痛ましい結果になった事。タイヤ交換も済み、マス締めしたタイヤが緩んで来たのだろうか。我々の業界もドライバーには点検整備を徹底して行くよう注意したい。

▽年末になり気持ちも慌ただしい何時もの時期が来ているが今年は、暑い暑いと言っている中で急に寒い寒いとコンビニの弁当の気持ちも解る様な一年で有った気がする。協会も一月から会員の許認可でどんだけ時間掛ける気だとやきもきし、八月には地方本部本部長の突然の訃報を契機に本部の役員改選に伴う方向性について、地方本部も役員の補充と対応についてご苦労された。しかし、ようやく年末に来て少しは落ち着いて来た気がする。▽私の手帳も予定と出来事でいっぱいになり、手帳はボロボロである。来年に向けて新しい手帳を吟味に吟味して購入した。後は、出来事・計画を書くだけ。どうか善い一年が記録出来ます様にと、願うものである。

日砕協北海道地方本部・北海道砕石協同組合連合会

本部報告

①令和五年度第一回会費検討委員会

12月15日　東京・五反田

⑴会費検討に向けての会長の日砕協の方向性と今後の委員会の進め方

②第54回理事会　議題

①　次年度決算見込み（案）について

②　次年度砕石フォーラム開催について

③　その他

他報告事項

※本部会費検討委員会に期待する点に

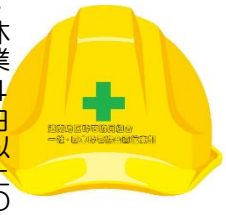
今回の会費検討委員会は、委員長の思いばかりが走り過ぎて、その手法については此れから考える感じがします。批判追及ばかりして居る訳では無いですが、もう少し具体的実効性のある提案がなされて然るべきかとも感じる。相変わらず議論の為の議論に、遠方から参加する委員もいる事を考慮して時間を無駄にせず効率的に進めて貰いたいものである。

③東北地方砕石協議会との交流について

12月05日　仙台市

東北砕石研究セミナーに地方本部役員として出席して来ました。対日砕協と言う事も有るのでしょうが手作り感の型に入れ様にも各会員の熱い思いを前面に出した感じの良いセミナーでした。

また、北海道から来てくれたと言う事で大変に喜んでくれまして此方もほっこり良い気分になりました。



・休業4日以上の災害報告

栃木県支部　男性　35歳　11／17発生

コンベヤーヘッドローラー清掃中右腕を巻き込まれる。　右上腕部から切断。

三重県　支部　男性50歳　12／05発生

コンベヤーベアリング交換中プーリー抜きのボルト折れ、右大腿部直撃

右大腿四頭筋挫傷

岐阜県支部　男性　59歳　12／06発生

タンクローリーから給油中に車が動きそれを止めようと右足で対応したが体制を崩し転倒　右脛骨近位端　骨折

以上の3件発生しました。函館労基署管内では11月6名の労災が発生しております。電動ドリルに巻き込まれ、車と鹿の接触事故。足場、ダンプ荷台からの転落等。これから冬期間に入り場内施設踊場また、路面の凍結等滑った、転んだの災害が考えられます。十分注意して作業しましょう。

道南地区砕石協同組合・協会

①三興砕石株式会社事業停止

残念な事ですが、結果としてこの様になりました。併せて桔梗石材については採掘許認可はあるものの休止として対応しております。組合としては、一時的に道南砕協を脱退して頂き、今後の推移を渡島総合振興局商工と協議して参ります

②価格改定の活動について

先般、函館骨材販売組合の安岡理事長より次年度4月に向けた価格改定を道南砕協も同調して行っていくべきとの意見を頂きゾーン単価の中で、現況として骨材価格が運賃に左右されている事から函館トラック協会ダンプ部会にも同調しないか打診したところ部会長の同意を得ましたので現在協議に入っております。

③今後の理事会に向けて

新年度に向けて新たな活動指針を検討していかなくてはなりません。人的面や金銭的面に於いて会員全員での意見を求めたいと思います。

④　年末年始休日について

令和五年12月28日午後

～令和六年1月8日まで

今後の日程について

①採石のための掘削作業主任者技能講習会

開催のお知らせ

令和6年2月21・22　札幌市

申し込み　令和6年2月7日　必着